

同時資料提供

大阪市政記者クラブ
南大阪記者クラブ
関西レジャー記者クラブ

平成 27 年 8 月 11 日
大阪 市 立 自 然 史 博 物 館
TEL : 06-6697-6222

大阪市立自然史博物館 第 46 回特別展「たまごとたね -いのちのはじまりと不思議-」
たまご vs たね対決 投票中間結果発表



大阪市立自然史博物館では、平成 27 年 7 月 18 日（土）から 10 月 18 日（日）まで、特別展「たまごとたね -いのちのはじまりと不思議-」を開催しています。

会場受付ではご来場の皆様に、タマゴとタネのどちらがより魅力的かを投票してもらおうジャッジペーパーを配布しています。“きれいなのはどっち？”“へんな形なのはどっち？”“遠くまで広がるのはどっち？”など様々なテーマのもとタマゴとタネを対決させ、来場者に展示を見ながら投票してもらいます。対決は全部で 22 ラウンドあり、展示をじっくりご覧いただくための企画として行っています。

平成 27 年 8 月 22 日（土）に、特別展関連イベントとして、その票数の中間発表を行います。学芸員がタマゴチームとタネチームに分かれ、タマゴとタネそれぞれの魅力を語るバトルを交えたマイクパフォーマンスも行います。これはそのまま本展の内容を知っていただくための解説にもなっています。

ぜひこの機会に、イベント取材いただきまして、特別展「たまごとたね -いのちのはじまりと不思議-」を広く市民の皆様へ広報していただけますようお願い申し上げます。

	たまご	たね
Round 1 遠くまで広がるのはどっち？水編	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 2 遠くまで広がるのはどっち？風編	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 3 うまくかくれてるのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 4 へんな形なのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 5 きれいなのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 6 食べられやすいのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 7 珍しいのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 8 よく世話をするのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 9 頼れないのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Round 10 多いのはどっち？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ジャッジペーパー

■たまご vs たね対決 投票中間結果発表

- ・日 時 平成 27 年 8 月 22 日(土) 12:30～
- ・会 場 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール
(花と緑と自然の情報センター2階)

※取材をご希望の方は、添付の取材申込書にてファックスでお申込みください。

■特別展「たまごとたね ーいのちのはじまりと不思議ー」開催中

多様なタマゴ、タネを展示するとともに、タマゴとタネを「対決」という形で比較しながら、両者の子孫を残すためや分布を広げるための仕組みについて紹介していきます。

世界最大のタネ・フタゴヤシや、いま生きている鳥の中では最大のダチョウのタマゴも登場します。そのほか、黒い色をしたエミューのタマゴ、鮮やかな青い蛍光色のタネを持つタビビトノキ、「悪魔の爪」の異名を持つツノゴマなど、約 1200 点の様々なタマゴやタネを展示します。

<概要>

- ・名 称 特別展「たまごとたね ーいのちのはじまりと不思議ー」
- ・主 催 大阪市立自然史博物館
- ・会 期 平成 27 年 7 月 18 日 (土) ～10 月 18 日 (日)
※開館時間：9：30～17：00 (入館は 16：30 まで)
- ・休館日 月曜日 (7/20 (月)、9/21 (月)、10/12 (月)) は開館、7/21 (火)、9/24 (木)、10/13 (火) は休館
- ・会 場 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール (花と緑と自然の情報センター2階)
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23
TEL：06-6697-6221 FAX：06-6697-6225
HP：http://www.mus-nh.city.osaka.jp/
地下鉄御堂筋線「長居」駅下車 3 号出口・東へ 800m
JR 阪和線「長居」駅下車東出口・東へ 1000m
- ・観覧料 大人 500 円、高校生・大学生 300 円
※本館 (常設展) とのセット券は、大人 700 円、高大生 400 円。
※中学生以下、障がい者手帳など持参者 (介護者 1 名を含む)、
大阪市内在住の 65 歳以上の方は無料 (要証明)。30 人以上の団体割引あり。
※本館 (常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要です (セット券を除く)。

特別展「たまごとたね」ホームページ

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/tokuten/2015tamagototane/>

＜ヒト皮膚細胞から作製した iPS 細胞のコロニー、ヒト iPS 細胞から作製した軟骨組織を展示しています＞

動物の細胞で、様々な器官や組織の細胞に分化できる「分化能」を持っているのは基本的に初期の胚、すなわち卵の時だけです。いったん器官や組織の体細胞に分化してしまうと、別の体細胞に変わることはできません。ところが近年、動物の体細胞に「タマゴ並み」の高い分化能を持たせる技術が登場しました。これが「iPS 細胞」です。私たちの体の細胞をタマゴの状態にリセットできる iPS 細胞の技術は、再生医療や新薬開発への貢献だけでなく、タマゴの中で起きている生命現象の解明に迫る可能性も秘めています。今回の特別展では京都大学 iPS 細胞研究所の協力により、ヒトの皮膚細胞から作製した iPS 細胞と、ヒト iPS 細胞から作製した軟骨組織を展示しています（展示試料はいずれも固定処理をしています）。

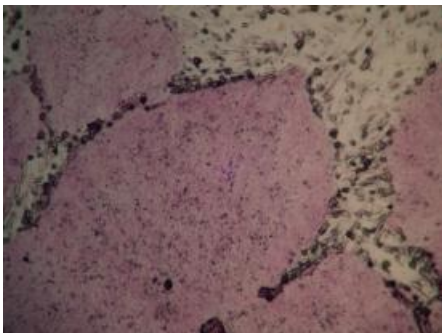


写真 1：ヒト皮膚細胞から作製した iPS 細胞（赤紫色に染色された部分が iPS 細胞の集まり。試料提供：京都大学 iPS 細胞研究所 浅香研究室）



写真 2：ヒト iPS 細胞から作製した軟骨組織（最大径 3～4mm 程度。試料提供：京都大学 iPS 細胞研究所 妻木研究室）

＜キーウィのタマゴ＞

キーウィとキーウィのタマゴの標本を展示しています。タマゴの重さはメスの体重の 25%にもなり、産卵直前のキーウィのメスの腹の中はタマゴ 1 つでいっぱい。展示を見ると、その体に対していかにタマゴが大きいかわかります。



写真 3：
キーウィとその骨格標本、タマゴの標本
（タマゴは天王寺動物園所蔵）

■広報および広報用画像に関する問合せ

資料に掲載している画像は広報用としてご利用いただけます。ご希望の方は下記までご連絡ください。

大阪市立自然史博物館 総務課（広報担当） 山上

e-mail: k-yamagami@ocmo.jp TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225



F A X . 0 6 - 6 6 9 7 - 6 2 2 5

<FAX送信>

送信先：大阪市立自然史博物館
総務課 広報 宛
TEL.06-6697-6222 FAX.06-6697-6225
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23

特別展「たまごとたね —いのちのはじまりと不思議—」 たまご vs たね対決 投票中間結果発表 取材申請書

取材をご希望される方は、下記該当箇所をご記入の上、総務課広報宛にFAXにてご返信ください。

〔日時〕 平成27年8月22日（土）
12時30分～

〔会場〕 大阪市立自然史博物館
ネイチャーホール
(花と緑と自然の情報センター2階)
※直接会場にお越しください。



貴社名	
媒体名	
所属部署／ご担当者名	
人数（カメラ含む）	
ご住所	〒
ご連絡先	TEL. FAX. e-mail.